



川辺の白い翼（雄平橋付近で撮影）

写真提供 湯沢地区保護司 中嶋 和広

広報みちしるべ

令和六年度 第三号  
湯沢地区保護司会

〒021-0824  
湯沢市佐竹町四一五  
湯沢地区更生保護サポートセンター  
☎0183-561-195



地域の史料作成

湯沢地区保護司会  
前会長 齊藤 茂美

明けましておめでとうございます。

私事ですが最近、新年を迎える毎にやるべき課題が目の前にチラつき、何となく以前より生活に充実感を覚えております。歳と共に地域や我が家の歴史について自分だけ知るのでなく、せめて家に残しておきたいと思うようになりました。元来、怠け者であることは自覚していませんが、二十代後半にBBS活動を与えられ、それまで見たこともない素晴らしい友に出会い、物事を進めるに先ず充分に考え行動を起こさなければ何も生まれて来ないことを知らされました。つまり理屈を並べただけでは何も前が見えて来ないことです。

課題作成の仕組みを検討する楽しさは、既に行動が始まっており、その間には事柄の調査もあり、時には現地に行き、雰囲気や目と耳とで味わうことと、活字に記録する必要があります。物事に気がつき調べたり、それらを活字にする表現は人なりの能力範囲でしかできませんが、せめて誰が見ても理解できるような内容にしようと気を付けております。

因みに昨年は江戸時代湯沢の佐竹南家が祖先清和天皇からどのような流れで成立したか。湯沢初代佐竹義種が行った湯沢城下町の町割り（町づくり）と湯沢大堰の開発について、調べてみました。今年是我が家の二十八代の系図を作成し始めているところです。



湯沢地区保護司会活動ギャラリー

第五十七回秋田県更生保護大会



自主研修会・第三期研修会・顕彰会



湯沢南中学校でのあいさつ運動



雄勝中学校・雄勝小学校でのあいさつ運動



高瀬小学校でのあいさつ運動



※今号は都合により藤原こゆき氏の4コマ漫画はお休みします。

編集後記

先日、七十代女性三人で上京した際のこと。昼食をとろうと駅中の蕎麦屋の入口で店内を見回している時、「先に食券を買って下さい。」との声。あわてて券売機で購入し、席に付こうとするやいなや、「〇〇番の方、できました。」とのコール。"えっ、えっ、えっ？今買ったばかりなのに？"

驚きながらも促されてバタバタ動き、何とか三人ともお蕎麦を頂くことができた。

カルチャーショック!!

時間の価値や暮らし方の変化を再認識させられた。

二〇二五年の干支は「乙巳」。

「巳」は蛇の脱皮を繰り返す姿から「再生と変化」を象徴するようだ。いやでも対応力が求められる時代。どうせなら変化を受け入れ、便利さや楽しさを味わう生活にしたいものである。

広報委員

入江 妙子 栗山 晃昇 東海林 久美子  
中嶋 和広 八河 継美

### 更生保護制度施行七十五周年記念 第五十七回秋田県更生保護大会



去る十一月八日  
あきた芸術劇場ミ  
ルハス中ホールに  
於いて、県更生保  
護大会が開催され  
ました。大会は、  
係の方々の優しい  
対応と会場の明る  
さの中、穏やかに

日程が進められました。

講演は、演題「立ち直りと回復の真実」

”薬やめますか、人間やめますか“と、特定非営利活動法人仙台ダルク代表飯室勉氏による強い口調が始まりました。僕は薬に手を出さずに一日終わると、ホッと安心する。毎日がそのくり返し。ヒリヒリした日がずっと続く。依存症は病気なので、見捨てないで欲しいと切に訴えられました。

往復湯沢市のバスで、湯沢地区保護司会関係者二十数名が大会に参加して来ました。

### 令和六年度湯沢地区保護司会異動

#### 〈退任〉

- 高橋洋二 令和六年六月三十日退任
- 飯塚朝子 令和六年六月三十日退任
- 齊藤茂美 令和六年十二月三十一日退任
- 佐藤清次 令和六年十二月三十一日退任
- 阿部 貢 令和六年十二月三十一日退任
- 戸部 緑 令和六年十二月三十一日退任

ありがとうございました。  
おつかれさまでした。

#### 〈就任〉

- 高橋大輔 令和六年七月一日就任
- 沼澤幸平 令和六年七月一日就任
- 阿部 透 令和七年一月一日就任
- 佐藤 司 令和七年一月一日就任
- 三輪宣比古 令和七年一月一日就任
- 西村光喜 令和七年一月一日就任
- 藤田健志 令和七年一月一日就任
- 鈴木和基 令和七年一月一日就任

よろしくお願ひします。

### 社会を明るくする運動作文コンテスト



優秀賞  
羽後町立  
高瀬小学校六年  
齋藤結葵さん  
第五十七回秋田県更生保護大会で六名の方が表彰されました。結葵さんは「明るい社会に近づきたい想い」と題した作文を堂々と朗読してくれました。

### 自主研修会開催

湯沢地区保護司会

研修部長 藤原 裕見子

滋賀県大津市での保護司殺人事件は、今後の保護司活動に不安を感じるショックな事件でした。拝命から間もない保護司にあつては、対象者と接することに更なる不安を抱いているのではないのでしょうか。  
先の自主研修では、不安解消に繋げる目的で、経験豊富な朽木副会長に講師を依頼して対象者との関わり方等をお話し頂きました。

### 第三期定期研修会に参加して

十一月二十七日湯沢グランドホテルを会場に第三期研修会が行われ、「精神障害等を抱える対象者の処遇について」をテーマに各グループに分かれ討論が行われました。

対象者の中には時に精神障害を抱えている人もいますので、如何に相手の特徴をとらえ、担当する保護司の思いを伝え、互いの距離を縮め信頼関係を築くのか、安心感と希望を持たせることが大切である。そして対象者が何らかの薬を服用している場合は服用の指導も大切であるとの事だった。

補い部分として行政や医療、支援センターとの連携を取ることに必要性を学んだ研修会となりました。

### 新任保護司紹介

沼澤 幸平

雄勝郡羽後町の沼澤幸平と申します。二児の父親です。友人と共に農業法人を運営しています。公私とも多くの方々に支えられる中で、人と人との繋がりの大切さを実感する日々です。保護司会の「社会を明るくする運動」の精神と自らの中にある他者との繋がりに感謝する精神に親和性を感じ、先輩からの勧めもあり登録に至りました。微力ながら社会の役に立てたらと思います。

### 各部会の活動案内

#### 研 修 部

「犯罪を犯した人たちの更生」この使命を果たす為の知識教養、技術向上を図る為の研究・研修会等の企画実施・資料提供等が研修部の活動となる。具体的には保護観察官が講師となる定期研修が年三回、湯沢地区独自の自主研修が年二回以上行う。更に各研修でグループ討議がある場合、講義に即した内容での司会進行を務める。

また、刑務所等各施設を見学する視察研修計画立案を協力組織部と共に行っている。

### 令和六年度湯沢地区保護司会受表彰者

- 瑞宝双光章 武藤直哉
- 藍綬褒章 佐藤清次
- 法務大臣表彰 阿部清美
- 全国保護司連盟理事長表彰 阿部 貢
- 東北地方更生保護委員会委員長表彰 入江 妙子

- 秋田県観察所長表彰 東海林 久美子
- 秋田県観察所長感謝状(一般功労者) 中川 純子
- 秋田県観察所長感謝状(一般功労者) 沼澤 康之
- 兼子 誠子 佐々木 悦男
- 中嶋 和広 藤原 こゆき氏

#### 家族功労

(東北地方保護司連盟会長表彰)

- 尾久 慶子氏
- (尾久一雄 夫人)

#### 家族功労

(秋田県保護司会連合会長感謝状)

- 長谷山 眞紀子氏
- (長谷山信介 夫人)

#### 家族功労

(秋田県保護司会連合会長感謝状)

- 皆川 養悦氏
- (皆川三和子 夫)



秋田県保護司会連合会  
ホームページ



秋田県保護司会連合会  
Facebook



湯沢地区保護司会  
Facebook